



火災予防ニュース

第13号 令和元年10月10日 苫小牧市消防本部予防室発行

『秋の火災予防運動』が始まります！



今月15日（火）から31日（木）にかけて、秋の火災予防運動を実施します。朝晩の気温も下がり暖房機器を使用する機会も増え、火災が発生しやすい時季を迎えるため、火災予防に対する意識を高めてもらうための啓発活動を実施し、火災のない安全安心な苫小牧を目指すものです。

1 今年の苫小牧市の火災状況（1月1日～9月30日）

	原因	件数	備考
1	放火（疑い含む）	12件	過去最多
2	たばこ	3件	昨年全国1位
2	ストーブ	3件	
2	こんろ	3件	
2	電灯・電話等の配線	3件	
火災発生件数「総数」 (その他・不明・調査中含む)		49件	



2 放火を防ぐ！

- (1) 家の周囲などは、外灯で明るく照らす。
- (2) 不要な物品や燃えやすいものを置かない。
- (3) 施錠管理を行う。
- (4) ごみ出しのルールを徹底する。
- (5) 定期的な消防訓練を実施する。
- (6) 近隣住民との協力体制を構築する。

3 たばこ火災を防ぐ！

- (1) 灰皿を準備しこまめに清掃する。
- (2) 灰皿に水を入れる。
- (3) 布団で吸わない。
- (4) 必ず消火を確認する。

10年たったら、
とりカエル。



住宅用火災警報器は正常に作動していますか？

- 住宅用火災警報器は設置から10年が使用期限の目安になります。
- 定期的に作動確認を行い異常の有無を確認してください。
- 電池切れや故障の場合はすぐに新品に交換してください。

令和元年秋の火災予防運動実施要領

1 目 的

この運動は、暖房機器の使用等により火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、市民の火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目指すものとする。

2 統一標語

「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」

3 実施期間

令和元年10月15日（火）～10月31日（木）

4 重点目標

（1）住宅防火対策の推進

- ア 住宅用火災警報器の設置徹底及び適切な維持管理の周知及び経年劣化した住宅用火災警報器の交換の推進
- イ 住宅用消火器をはじめとした住宅用防災機器等の普及促進
- ウ たばこ火災に係る注意喚起広報の実施
- エ 防災品の普及促進
- オ 消防団及び自主防災組織等と連携した広報・普及啓発活動の推進
- カ 高齢者等の要配慮者の把握や安全対策に重点を置いた死者発生防止対策の推進

（2）放火火災防止対策の推進

パチンコ店及び物品販売店舗における放火火災防止対策の徹底

（3）特定防火対象物等における防火安全対策の徹底

- ア 防火管理体制の充実
- イ 避難施設等及び老朽化消火器を始めとする消防用設備等の維持管理の徹底
- ウ 防災物品の使用の徹底及び防災製品の使用の促進
- エ 防火対象物定期点検報告制度及び防災管理点検報告制度の周知徹底
- オ 違反のある防火対象物に対する是正指導の推進
- カ ホテル・旅館等における防火安全対策の徹底
- キ 表示制度及び公表制度の取組の推進
- ク 高齢者や障害者等が入居する小規模福祉施設における防火安全対策の徹底
- ケ 有床診療所・病院等における防火安全対策の徹底
- コ 飲食店における防火安全対策の徹底

（4）製品火災の発生防止に向けた取組の推進

製品の適切な使用・維持管理及び製品火災に関する注意情報の周知徹底

(5) 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

- ア 催しを主催する者に対する指導
- イ ガソリン等の貯蔵・取扱いに対する指導
- ウ 火気器具を使用する屋台等への指導

(6) 林野火災予防対策の推進

- ア 林野周辺住民の防火意識の高揚
- イ 火災警報発令中における火の使用制限の徹底
- ウ 火入れに際しての手続き等の徹底
- エ 林野所有者等に対する林野火災予防措置の指導の強化

担当：苫小牧市消防本部予防室予防担当 苫小牧市新開町2丁目12番7号 TEL 0144-84-5027 佐々木

住宅防火診断チェック



みなさんのご家庭での防火に関する
普段の心がけをチェックしてみましょう！

<input type="checkbox"/>	コンロのそばを離れるときは、必ず火を消している。
<input type="checkbox"/>	コンロの周りはいつも整理整頓している。
<input type="checkbox"/>	コンロに火をつけたときは、火がついているか、火を消したときは火が消えているか実際に目で見て確認している。
<input type="checkbox"/>	グリルを使ったときはその都度掃除している。
<input type="checkbox"/>	廊下や階段部分に、避難の際に障害となるものを置かないよう注意している。
<input type="checkbox"/>	家の周りに燃えやすい物は置かないようにしている。
<input type="checkbox"/>	マッチ、ライターは子供の目の届かないところに置いている。
<input type="checkbox"/>	寝たばこは絶対にしないようにしている。
<input type="checkbox"/>	吸殻を始末するときは、完全に火が消えたのを確認してから始末している。
<input type="checkbox"/>	電気コードが家具等の下敷きになったりしていないか注意している。
<input type="checkbox"/>	たこ足配線はしないように注意している。
<input type="checkbox"/>	電気プラグは、定期的にコンセントから抜いて掃除をしている。
<input type="checkbox"/>	お風呂を沸かすときは、水がはいっているか確認してから火をつけている。
<input type="checkbox"/>	ストーブを使うときは、周りに燃えやすい物がないか十分確認している。
<input type="checkbox"/>	寝るときはストーブの火を消している。
<input type="checkbox"/>	石油ストーブは必ず火を消してから給油している。
<input type="checkbox"/>	電気・ガス器具等、器具の調子が悪いときは、早めに専門の人に点検や修理をしてもらっている。
<input type="checkbox"/>	外出時や就寝時は火の元の確認をしっかり行っている。
<input type="checkbox"/>	住宅用火災警報器は点検ひもや点検ボタンで定期的に作動確認している。
<input type="checkbox"/>	消火器はすぐ取れる場所にあり、使い方を知っている。

火災対策が「命」を救う！！

苫小牧市消防本部予防室